

令和七年度

第一学年

前期中間テスト

対策集

国語



年
組
番
氏
名



朝のリレー 前期中間 対策

名前

年 組 番

Q、この詩の形式を漢字5文字で答えなさい。

Q、詩を大きくわけたまとまりのことを何というか。漢字1文字で答えなさい。

Q、この詩はいくつの連からなるか。漢数字で答えなさい。

Q、「柱頭」の読みを答えなさい。

Q、「いわば」の意味として正しいものを選びなさい。

ア::なぜなら

イ::つまり

ウ::いつかは

エ::例えるなら

Q、この詩の第一連の1行目から8行目には、どんな表現技法が使われているか答えなさい。

Q、この詩の中で、カムチャツカは夜であることがわかる語句を詩から5文字で抜き出して答えなさい。

Q、この詩の中で、メキシコが朝であることがわかる語句を詩から3文字で抜き出して答えなさい。

Q、この詩の中で、ニューヨークが夜であることがわかる語句を詩から4文字で抜き出して答えなさい。

Q、この詩の中で、ローマが朝であることがわかる語句を詩から2文字で抜き出して答えなさい。

Q、第一連の一行目から8行目では、どんなことを伝えようとしているか。「〜こと」と続くように、第一連の詩の中の言葉を使って答えなさい。

Q、「どこかで朝がはじまっている」を言い換えた文を一文抜き出しなさい。

Q、「経度から経度へと」とあるが、経度から経度へと何をするのか。詩の中から7文字で抜き出して答えなさい。

Q、「ぼくらは朝をリレーするのだ 経度から経度へと」で使われている表現技法を次の中から2つ選びなさい。

ア：隠喩

イ：直喩

ウ：倒置法

エ：擬人法

Q、この詩の中では「夜」と「朝」が繰り返し表現をされていることが特徴である。その特徴から、筆者は何を伝えたいのか。簡潔に書きなさい。



野原はうたう 前期中間対策

名前

年 組 番

Q、「あしたこそ」では、表現技法が使われているが、【使われている一行】と、なんとなく【表現技法】が使われているか答えなさい。

【使われている一行】

【使われている表現技法】

Q、「あしたこそ」の詩の季節を答えなさい。

Q、「あしたこそ」の詩のテーマとして最も適切なものを、次の中から選びなさい。

A::親が子供を心配する気持ち

I::春の光あふれるのどかな風景

U::新たな旅立ちへの決意と希望

E::試験に何度も立ち向かう力

Q、「あしたこそ」で「はなひらく ひをゆめにみて」で使われている表現技法を答えなさい。

Q、「おれはかまきり」で使われている表現技法を答えなさい。

Q、「おれはかまきり」の詩の季節は夏だが、「おう なつだぜ」という行以外に、夏だということが分かる行を2つ書き抜きなさい。

Q、「おれはかまきり」では、「あまり ちかよるな」とあるが、その理由として最も適切なものを次の中から選びなさい。

A::夏の厳しい暑さをうっとうしく思っているから

I::夏の暑さの中でも、ひとりでがんばろうと思っているから

U::自慢のかまの手入れに夢中だから

E::夏になり力がみなぎった自分は危険だから

Q、「おれはかまきり」では、「ひかっているぜ」とあるが、何がひかっているのか。詩の中から最も適切な一行を書き抜きなさい。

Q、「おれはかまきり」では、「きまっているぜ」とあるが、何がきまっているのか。詩の中から最も適切な一行を書き抜きなさい。

Q、「おれはかまきり」の詩のテーマとして最も適切なものを、次の中から選びなさい。

ア：厳しい夏の暑さに耐える精神力 イ：かまきりの孤独な自然との戦い

ウ：運命を受け入れる覚悟と忍耐 エ：小さな生き物の生命力と自信



はじまりの風 前期中間対策

名前

年 組 番

Q、p.22「風景」の類義語(似た意味の語)として不適切なものを、次から一つ選びなさい。

ア 光景

イ 絶景

ウ 情景

エ 景色

Q、p.22「すたすたと」は、どのような様子を表しますか。適切なものを、次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 足早に歩く様子

イ のんびり歩く様子

ウ 力強く歩く様子

エ たどたどしく歩く様子

Q、p.22「一人で絵を眺めているレン」とありますが、

「絵」はどこにあるのですか。適切なものを、次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア レンのクラスの教室

イ 学校の廊下

ウ 学校から見える町の一角

エ 美術室

Q、「絵」には何が描かれていたか。文章中の言葉を使い、二十字以内で書きなさい。

Q、レンが絵を眺める様子を、次のようにまとめます。空欄に入る言葉を、①は五字、

②は十三字で答えなさい。

・絵に描かれているのは、レンにとって見覚えのある風景だったが、(①)がして、レンは(②)眺めている。

①

②

Q、p.23「レンは、取り残されたような気がした」とありますが、それはなぜですか。次の空欄に入る言葉を、①は五字、②は九字で答えなさい。

・友達(①)を迷わずに選んでやっているのに、自分は新しく始めたいことが(②)から。

①

②

Q、p.23「レンは、吸い寄せられるように、いちよう並木の方へ向かった」は、レンのどんな様子を表していますか。適切なものを、次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア あのと絵に描かれているいちよう並木を見に行くことを念入りに計画して実行する様子。

イ あのと絵に描かれているいちよう並木を見に行こうとつぜん思い立ち行動する様子。

ウ あのと絵に描かれているいちよう並木の方に自然と気持ちが向き、そちらへ向かう様子。

エ あのと絵に描かれているいちよう並木がある場所をぐうぜん通りかかった様子。

Q、p.24「この季節」とは、いつですか。次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 春 イ 夏 ウ 秋 エ 冬

Q、p.24「レンは、はっとした」とありますが、その理由として適切なものを、次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア いちよう並木の先に時計台が見える風景は、絵にふさわしい風景だと感じたから。

イ あのと絵に描かれている風景が、今いる位置からの眺めであることに気づいたから。

ウ あのと絵の作者が想像で描いたと思っていた風景が、実際に存在することがわかってびっくりしたから。

エ 今いる場所の風景を描いたあのと絵の作者の心情が、同じ場所に立つことで、とつぜん理解できたから。

Q、レンがいちよう並木を見ている場面において、レンの心に明るい変化が起きそうなることを、情景と重ねて暗示している部分があります。その部分を連続した二文で探し、初めの四字を書きなさい

Q、p.26「思い切った色彩」とありますが、具体的にどのような色彩で描かれているのですか。文章中から十七字で探し、初めと終わりの五字を書きなさい。

Q、p.26「心は躍った」とありますが、この部分からわかるレンの気持ちとして不適切なものを、次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア わくわくする気持ち

イ どきどきする気持ち

ウ 不安に満ちた気持ち

エ 明るく楽しい気持ち

Q、p.26「絵が好きなんだね」とありますが、美術の先生がレンに声を掛けた理由として適切なものを、次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 何度も絵を眺めているレンを不(ふ)審(しん)に思ったから。

イ 一人きりで絵を眺めているレンを心配に思ったから。

ウ 絵に関心をもつレンと、絵の話をしてみたいと思ったから。

エ 美術部に入るか迷っているレンを、勧(かん)誘(ゆう)したいと思ったから。

Q、p.26「美術の先生」は、あの絵のどんなところがいいとレンに話していますか。文章中の言葉を使い、簡潔に書きなさい。

Q、p.27「窓から差しこむ光が少し強くなり、廊下はさっきよりも明るくなった」とありますが、この情景の変化は、レンの気持ちの変化を表していると考えられます。レンの気持ちの変化について説明した次の文の空欄に入る言葉を、①は十字以内、②は五字以内で書きなさい。③は、後の「」の中から適切なものを一つ選び、記号で答えなさい。

・レンは、中学校で（①）が見つからず取り残された気がしていたが、（②）という（①）が見つかって（③）気持ちになっている。

「ア 落ち着かない イ あせる ウ 緊張した エ 前向きな」

①

②

③

Q、時間や場所の変化から文章を三つの場面に分けるとすると、どのように分けられるか。二つめの場面と三つめの場面のそれぞれ初めの五字を書きぬきなさい。



「ダイコンは大きな根？」 前期中間対策

名前

年 組 番

Q、「ダイコンは大きな根？」の導入の役割として、例として登場する野菜を全て答えなさい。

Q、本文には筆者からの問いかけが2つ書かれているが、それぞれの問いかけが書かれている一文を、本文に書かれている順に2つ、抜き出して書きなさい。

Q、問2の「問いかけ」のうち、一つ目の問いかけの答えをまとめている一文を本文から抜き出して書きなさい。

Q、筆者は、問2の「問いかけ」のうち、一つ目の問いかけに答えるためにカイワレダイコンを取り上げているが、この文章の中ではカイワレダイコンを何と定義しているか。六文字で書きなさい。

Q、「虫の害から身を守るため、辛み成分を蓄えているのです。」とあるが、「虫の害から身を守る」必要がある理由が分かる続きの二文を本文から抜き出し、それぞれの最初の10字を答えなさい。

Q、「大根下ろしを作るときに、辛いのが好きな人は下の部分が向いていますし、辛いのが苦手な人は上の部分を使うと辛みの少ない大根下ろしを作ることができます。」とあるが、その理由が分かるもつとも適切な一文を本文から抜き出して書きなさい。

Q、ダイコンを力強く直線的に下ろすと、より辛みが増し、円を描くようにやさしく下すと、辛みが抑えられる理由が分かるもっとも適切な一文を本文から抜き出して書きなさい。

Q、「ダイコンは大きな根？」では題名の大根を「漢字」で表記していない。これを踏まえて、次の条件にしたがって本文の内容をまとめ、ダイコンは大きな根かどうか答えなさい。

【条件】

- ・ 「ダイコン」「大根」「漢字」「白い部分」というワードを使うこと。
- ・ 五十〜六十字以内で答えなさい。

Q、「ダイコンは大きな根？」で筆者がもっとも主張したいことは何か、説明した次の文の中から、もっとも適切なものを選びなさい。

A：私たちが食べているダイコンの白い部分は、根と胚軸の二つの器官から成っているのである。

I：ダイコンは、虫の害から身を守るために、根の部分にはより辛み成分を蓄えており、これは植物の知恵ともいえる特徴である。

U：大根下ろしを作る時は、ダイコンの特徴を活用して調理すれば、辛みを少なくしたり、強くしたりするなど、さまざまな味を引き出すことができる。

E：私たちが普段何気なく食べている野菜は、植物として観察してみると興味深い発見があり、新しい魅力が見えてくる。

部首名テスト

心	冫	疒	厂	广	扌	尸	彳	口	艹	彳	阝	阝	宀	冫	亻	形
																部首名
応急志念	冷凍凝准	痛症疲病	原厄厘	広床店度	持打払折	尺尽局尾	海汗池決	国四回囲	草花芸英	役行後待	阿陰隊隠	郊邪郷郡	安宇守完	刊別判利	仁代仕仮	漢字の例
廴	言	亻	彳	宀	電	頁	門	走	辶	禾	衤	穴	衤	犴	灬	形
																部首名
建延廷処	語計許訴	快慣忙悔	役徑彼待	笑第筋答	雪雲電震	頂順頑頭	閉開閑閣	起越趣題	週返近述	秋科秒秘	複被補裸	究空窓突	礼社祝神	猫独狩狂	点煮焦然	漢字の例



練習

次の漢字の部首名を答えなさい。

(1) 筋

（

）

(11) 役

（

）

(2) 道

（

）

(12) 建

（

）

(3) 起

（

）

(13) 尽

（

）

(4) 任

（

）

(14) 悔

（

）

(5) 狩

（

）

(15) 守

（

）

(6) 空

（

）

(16) 複

（

）

(7) 病

（

）

(17) 祝

（

）

(8) 床

（

）

(18) 雪

（

）

(9) 秋

（

）

(19) 語

（

）

(10) 阿

（

）

(20) 郊

（

）

目標 意味や表現の特色をとらえながら詩を読む。

2 ④の詩の7～10行目は、だれ（何）の思ったことか。詩の1～6行目の中から七字で書きぬきなさい。

5E

1 朝のリレー

教科書巻頭ページ 20分

次の詩を読んで、下の問いに答えなさい。

朝のリレー

谷川 俊太郎

① カムチャツカの若者が

きりんの夢を見ているとき

② メキシコの娘は

朝もやの中でバスを待っている

③ ニューヨークの少女が

ほほえみながら寝がえりをうつとき

④ ローマの少年は

柱頭を染める朝陽にウインクする

⑤ この地球では

いつもどこかで朝がはじまっている

ぼくらは朝をリレーするのだ

経度から経度へと

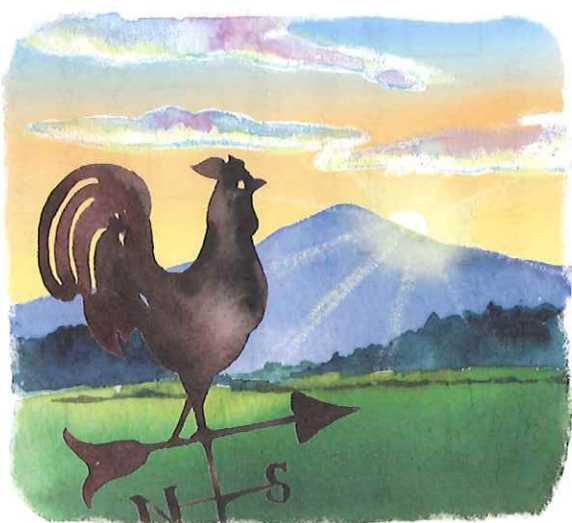
そうしていわば交替で地球を守る

眠る前のひととき耳をすますと

どこか遠くで目覚時計のベルが鳴ってる

それはあなたの送った朝を

誰かがしっかりと受けとめた証拠なのだ



(谷川俊太郎「朝のリレー」より)

1 ①②③④⑤を、朝を表しているものと、夜を表しているものに分けなさい。

朝：

夜：

2 ①②③④⑤のそれぞれの場所は、どうはなれているか。空らんに入る言葉をそれぞれ二字で書きぬきなさい。

* の上で はなれている。

3 ①「この地球では……朝がはじまっている」を適切に言いかえたものを、一つ選びなさい。

ア 地球のみんなは、同時に朝をむかえるのだ。
イ 地球のどこでも、朝の気持ちよさは同じだ。
ウ 地球は回っていて、常にどこかは朝である。
エ 地球に夜はなく、朝しかないように思える。

4 ②「地球を守る」とは、ここではどうすることか。次から一つ選びなさい。

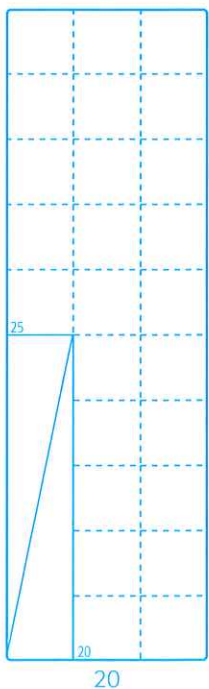
ア 寝る準備をする。
イ 起きて朝をむかえる。
ウ 環境に優しくする。
エ 自然の豊かさを守る。

5 ③「目覚時計のベルが鳴ってる」と似た意味の表現を、詩の中から九字で書きぬきなさい。

6 ④「しっかりと受けとめた」とはどんな状況か。次から一つ選びなさい。

ア 誰かが起きた状況。 イ 誰かが眠った状況。
ウ 誰かが夢を見た状況。 エ 誰かが戦った状況。

7 「ぼくらは朝をリレーするのだ」とは、どんな様子を表現しているか。書き出しは「地球上の人たちが」で始め、二十字以上二十五字以内で書きなさい。



組 番 名前

得点 思判表

100

←配点

基本

2

はじまりの風

目標 場面の展開に沿って変化する、登場人物の心情をとらえる。

組	
番	
名前	

知・技	50
思・判	50
得点	100

1 の漢字は仮名に、仮名は漢字に直しなさい。⑥、⑧、⑨、⑩は送り仮名も書きなさい。

① 学校の廊下。

② 草木が芽吹く。

③ 大胆な行動。

④ 美しい色彩。

⑤ 心が躍る。

る	く
⑧ 息を	⑥ 毛布を
すう	しん せん
	な魚。
	かける

1 知・技

3点×10

30

⑨ 通学路に

ながれる

⑩ 星が

かがやく

2 の言葉の意味を、後からそれぞれ選びなさい。

① 思い思いに過ごす。

② キャンプにさそわれ、心が躍る。

③ 色とりどりの花が咲く。

④ 歯医者に向かう足取りが重い。

ア わくわくする

イ 足の運び方 ウ よく考える

エ それぞれが思った通りに

オ 種類が多い

3 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

3 思・判・表

5点×10

50

絵の作者も、ある日、ここに立って辺りを見たのだろう。①同じ場所に今、自分も立っている。作者が描いたのと同じ角度から、風景を見ている。この発見に、レンは、ちょっとうれしくなった。ふわりと、風が吹いてきた。やわらかな春の風は、レンの前髪をゆらして過ぎていった。②作者がここに立った季節は、いつだったのだろうか。レンにはわからない。なぜなら、絵の中のいちよう並木は、ピンクと青と緑と黄色で描かれていたからだ。かなり大胆な色使いだが、作者の心には、そのように映ったのだろう。きつと、実際の風景と、作者の想像の風景とが重なり合って、あの絵が生まれたのだ。春のおだやかな光の中を、レンは、さつきよりもずっと軽い足取りで、いちよう並木を抜けて家に帰った。

③	①
④	②

2 知・技

5点×4

20

(1) ①「同じ場所に今、自分も立っている。」について、

I 「同じ場所」とはどこか。次の空らんに入る言葉を書き抜きなさい。

* 1 (六字) の絵の 2 (二字) が立ったと思われる場所。

II このときの「レン」の気持ちを、次から一つ選びなさい。

ア 不安 イ うれしさ ウ 悲しみ エ 驚き

III なぜIIの気持ちなのか。次の空らんに入る言葉を書き抜きなさい。

* 作者と 1 (四字) から見た風景を 2 (二字) することができたから。

(2) ②「作者がここに立った季節」が「わからない」のはなぜか。文章中から三十一字で探し、初めの五字を書き抜きなさい。

(3) 「レン」は、いちよう並木の絵がどのようにして生まれたと考えているか。次の空らんに入る言葉をそれぞれ五字以内で書き抜きなさい。

* 1 と、 2 した風景とが 3 合って生まれた。

(4) 気持ちが見えなくなった「レン」の動きを表現した言葉を、五字で書き抜きなさい。

(4)	(3)	(2)	(1)
	3 2 1		III II I
			2 1 2 1

(蜂飼耳「はじまりの風」より)

字数指定のあるものは、句読点や記号も一字と数えなさい。

次の文章を読んで、下の問いに答えなさい。

月曜日、また絵の所へ行ってみた。いちよう並木と時計。^①昨日、自分が立った場所を、レンは、絵の中に見た。思い切った色彩で描かれた風景に、心は躍った。この絵に、そんなにも引きつけられることが、自分でも不思議だった。

「絵が好きなんだね。」

後ろで声がした。レンは振り向いた。^②美術の先生だった。

「この前も、ここで見ていたでしょう。」

「はい。これ、あのいちよう並木ですよ。」

「ええ、きつと。これを描いた人、この学校の卒業生なんです。」

「そうなんです。」

先生はレンの横に立った。

だまって絵を眺める先生のとなりで、レンもその風景を見つめた。

「見えない風を描いているっていいよね。」

「風——。」

先生はにつこりした。

それから、楽しそうな足取りで美術室へ向かうと、ドアを開け、中に入った。^③ドアが閉まると、辺りはまた静かになった。薄暗い廊下を、窓からの光が照らしている。

もう一度、レンは、ゆつくりと絵を眺めた。確かに、見えないはずの風が表現されている気がした。少し、どきどきした。自分も絵を描いてみたい、と思った。窓から差しこむ光が少し強くなり、廊下はさっきよりも明るくなった。

そうだ、絵を描いてみよう。新しいことをやってみよう。

ピンクと青と緑と黄色が、色とりどりのそよ風のように動きだす気がした。レンの心にも、ざわざわと風が吹き始めた。



1 この文章で書かれているのはどんな場面か。次の空らんには当てはまる言葉を書き抜きなさい。

* の近くの廊下の絵の所で、レンが と話した場面。

10×2

2 ①「美術の先生」がレンとの会話に満足していることがわかる表現を、六字と八字で書き抜きなさい。

10×2

3 ②「薄暗い廊下を、窓からの光が照らしている」という情景が表しているレンの気持ち、次から一つ選びなさい。

10

ア これからどうしようと不安を感じる気持ち。
イ 一人きりになってさびしさを感じている気持ち。
ウ 不安が完全に消え、楽しくてたまらない気持ち。
エ 迷いの中で、少し希望を感じている気持ち。

4 ③「もう一度、レンは、ゆつくりと絵を眺めた。」とあるが、絵の中の何を見ようとしたのか。八字で書き抜きなさい。

10

5 a・bのレンの心情を、それぞれ一つずつ選びなさい。

ア 喜び イ 悲しみ ウ 決意
エ 心配 オ 不満

10×2

6 「レンの心にも、ざわざわと風が吹きはじめた。」という表現は、レンのどんな気持ちを表しているか。「新しいこと」「意欲」の二語を使って、二十五字以上三十字以内で書きなさい。

20

25

30

1 — の漢字は仮名に、仮名は漢字に直しなさい。

- びる

⑧

植物の

かん さつ

⑦

たん じゅん

でない

⑥

や さい

の種類

/30

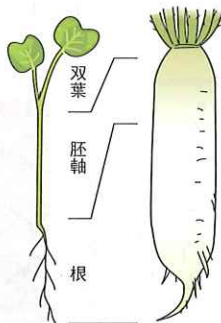

2 次の空欄くつらんに入る言葉を、後からそれぞれ選びなさい。

- ① では、 また会おう。
 ② 昼は暑い。、夜は寒くなる。
 ③ 僕は窓の外を見た。
 ④ 鳥は風を利用して高く飛ぶ。
 ア いっぱう イ これまで
 ウ より
 エ 何気なく オ いずれ
 カ 例えば

3 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

ダイコンの芽であるカイワレダイコンを見ながら考えてみます。カイワレダイコンは、双葉と根、その間に伸びた胚軸とよばれる茎から成り立っています。根の部分には、種から長く伸びた主根と、主根から生えている細いひげのような側根があります。



これに対して、私たちが食べるダイコンをよく見てみると、下のほうに細かい側根が付いていたり、側根の付いていた跡に穴が空いていたりするのがわかります。ダイコンの下のほうは主根が太ってできているのです。いっぽう、ダイコンの上のほうを見ると、側根がなく、すべすべしています。この上の部分は、根ではなく胚軸が太ったものです。つまり、ダイコンの白い部分は、根と胚軸の二つの器官から成っているのです。

- (1) ①「カイワレダイコン」とは何か。六字で書き抜きなさい。

- (2) ①「カイワレダイコン」の器官を上の方から順番に並べたとき、空欄に入る言葉をそれぞれ二字ずつで書き抜きなさい。

*
1
↓
2
とよばれる茎↓根

- (3) ②「側根」は何のような形をしているか。四字で書き抜きなさい。
- (4) ダイコンの③「下のほう」と④「上のほう」の比較を、次のようにまとめ

た。空欄に入る言葉を、それぞれ指定の字数で書き抜きなさい。

*どんな特徴があるか。

- ・下のほうには、**A(二字)**が付いていて、**B(一字)**も空いている
 - ・上のほうは、**C(四字)**している。また、**D(二字)**がない。
- *カイワレダイコンのどの部分が変化してできたか。
- ・下のほうは**E(二字)**が、上のほうは**F(二字)**が太ってできた。

③	①
④	②

2
知·技
5
点×4
/20

/50

[illegible]

（稲垣栄洋『ダイコンは大きな根?』より）

字数指定のあるものは、句読点や記号も一字と数えなさい。

次の文章を読んで、下の問いに答えなさい。

①この二つの器官は、じつは味も違っています。なぜ、違っているのでしょうか。

②胚軸の部分は水分が多く、あまみがあるのが特徴です。胚軸は、地下の根で吸収した水分を地上の葉などに送り、葉で作られた糖分などの栄養分を根に送る役割をしているからです。

③いっぽう、根の部分は辛いのが特徴です。

ダイコンは下にいくほど辛みが増していきます。ダイコンのいちばん上の部分と、いちばん下の部分を比較すると、下のほうが十倍も辛み成分が多いのです。ここには、植物の知恵ともいえる理由がかくされています。

④根には、葉で作られた栄養分が豊富に運ばれてきます。これは、いずれ花を咲かせる時期に使う大切な栄養分なので、土の中の虫に食べられては困ります。そこで、虫の害から身を守るため、辛み成分を蓄えているのです。ダイコンの辛み成分は、普段は細胞の中にあります。虫にかじられて細胞が破壊されると、化学反応を起こして、辛みを発揮するような仕組みになっています。そのため、たくさんの細胞が壊れるほど辛みが増すことになります。

⑤これらの特徴を活用し



て調理すると、ダイコンのさまざまな味を引き出すことができます。例えば、大根下ろしを作るときに、辛いのが好きな人は②の部分に向いていますし、辛いのが苦手な人は③の部分を使うと辛みの少ない大根下ろしを作ることができます。また、ダイコンを力強く直線的に下ろすと、細胞が破壊されて、より辛みが増します。逆に、円を描くようにやさしく下ろせば、破壊される細胞が少なくなり、辛みが抑えられるのです。

1 「問い」を投げかけている段落はどれか。段落の番号を書きなさい。

段落 10 ←配点

2 ①「胚軸の……特徴です。」とあるが、それはなぜか。空欄に入る言葉を二字ずつで書き抜きなさい。

*胚軸は、
を葉などに送り、
などの栄養を根に送る役割をしているから。

3 「ダイコンは……増していきます。」とあるが、いちばん上の部分といちばん下の部分の辛み成分の差はどれくらいか。十五字で探し、初めの四字を書き抜きなさい。

10

4 ダイコンの辛み成分について、この文章の内容に合うものを二つ選びなさい。

ア 根の栄養分が多いほど辛みが増す。
イ 辛み成分は普段は細胞の中にある。
ウ 辛みは虫を引き付ける働きがある。
エ 辛みは花を咲かせるときの栄養分になる。
オ たくさんの細胞が壊れるほど辛みが増す。

5 ②と③には、対になる語が入る。それぞれ漢字一字で書き抜きなさい。

② 完答10
③

6 辛みの強い大根下ろしを作るには、どのように下ろすとよいのか。十字で書き抜きなさい。

10

7 「ダイコンは……増していきます。」とあるが、それは何のためか。「花」「虫」の二語を使って二十字以上三十字以内で書きなさい。

20
30